

学年	2 学年	実施期間	6 月 8 日 (月) ~ 6 月 1 2 日 (金)
----	------	------	-----------------------------

教 科	科目名	単元又は題材	学習の目標	課題等	評価について
国語	現代文 B	現代文重要語	○現代の評論を読むためにひるような重要語についての理解を身につける。	○『生きる現代文キーワード』序章「現代とはどんな時代だろう？」(P 9 ~ P 3 1)を読み、13の項目のうちどれでも二つについて、それぞれ5行以内にまとめる。 ○ 学習の見通しを立て、計画的に進める。	○6月15日以降の各自最初の授業時にレポート用紙にまとめクラス、番号、名前を記載して提出する。 ○課題の内容などを次の評価基準により評価し、学期及び年間の評価材料とする。 ・学習の目標にある事項について、主体的に学習する姿勢を示している。(関心・意欲・態度) ・学習の目標にある事項について、諸資料を適切に活用して課題を作成している。(読む) ・学習の目標にある事項について、基本的な知識事項を適切にまとめている。(知識・理解) ・学習の目標事項について、適切な語彙と表現により文章を作成している。(書く)
	古典 A	○古文単語	○古典作品を読むために必要な基本的な語彙を身につける。	○「読んで覚える重要古文単語315」P 42~49 (単語番号014~025)の古文単語を覚える。 ○学習の目標を意識して見通しを立て、学習を進める。	○授業再開時に確認小テストを行い「知識・理解」を評価する。 ※ グーグルクラスルームに確認テスト(解答付き)を掲載する予定です。自己採点等をして知識を確かなものにしてください。 【評価基準】 ・語句の意味、用法及び表記の仕方を理解し、語彙を豊かにしている。(知識・理解)
	古典研究	大和物語「姨捨」	○文や文章の組立、語句の意味、用法などを理解する。	○「姨捨」プリント③とプリント④を取り組んでおく。 (PDFを印刷して、取り組む。) ①古文単語を調べて、記入する。 ②現代語訳をおこなう。 ③古典文法を明快古典文法を活用して、取り組む。 印刷できない生徒は、本文を書き、ノート(ルーズリーフ)で取り組む。 ○「読んで覚える重要古文単語315」 ・第二章 P 1 4 4 ~ の古文単語を各自取り組み、覚えていく。	○提出された文章により、目標に記された「関心・意欲・態度」「知識・理解」を評価する。 【評価基準】 ・文や文章の組立、語句の意味、用法などを手掛かりにして読み取ろうとしている。(関心・意欲・態度) ・文や文章の組立、語句の意味、用法及び表記の仕方などを理解している。(知識・理解)

地理歴史	世界史 B	○西アジア世界と地中海世界 振り返り学習 2	○西アジア世界と地中海世界を一体として捉える視点にはどのような要素があるのかということ考察する。 ○この単元で習得した歴史的事項に関する出来事や人名などの知識を確実なものにする。	○これまでの課題学習の成果を振り返り、西アジア世界と地中海世界の歴史がどのような点で連続性を持っているのかということ考察する。 ○すでに配布してある「まとめプリント」を利用して、歴史用語の知識を確実なものにする。 ◎G Suiteの家庭学習と振り返り学習で浮かんだ疑問点等のうち、「西アジア世界に関するもの」をG Suiteのストリーム上でみんなに発信する。 *詳細は、G Suiteの指示を参照する。	○レポートの内容・振り返りを次の評価規準により評価し、学期及び年間の評価材料とする。 ・学習の目標にある事項について、主体的に学習する姿勢を示している。(関心・意欲・態度) ・学習の目標にある事項について、自ら問いを立て、諸資料を適切に活用してレポートを作成している。(思考・判断・表現)(資料活用の技能) ・学習の目標にある事項について、基本的な知識事項を適切にまとめている。(知識・理解)
	日本史 B	中世社会の成立と文化の新機運	鎌倉幕府の成立 鎌倉文化	「4ステージ演習ノート日本史B」の4(中世社会の成立)P49からP53までを教科書(P84からp107まで)と日本史図表(P116からP118まで)と史料日本史(P38からp48まで)などを参照し問題を解く。	「4ステージ演習ノート日本史B」の課題を行い授業再開後に提出する。課題の学習状況を評価に入れる。
	地理 A				
公民	現代社会		青年期について、自分の生きている時代として主体的に理解を深める。	pdfプリント「1章4-職業生活と社会参加」にとりくみましょう(教科書をよく読む)。	・積極的・主体的に課題にとりくんでいる。 ・青年期についての大枠が理解できている。
数学	数学Ⅱ	○整式・分数式の計算	・3次の乗法公式及び因数分解の公式を理解する。 ・二項定理やその利用法を理解する。 ・整式の割り算の方法を理解する。	新しい提出物はありません。 6月4日に提出できていない課題があれば、仕上げましょう。 終わっている生徒は教科書PP8~17の予習をしましょう。	提出課題に主体的に取り組む姿勢を評価する。 (関心・意欲・態度等)
	数学B			新しい課題はありません。	
理科	生物基礎	○遺伝子とそのはたらき	○遺伝情報を担う物質であるDNAについて、その構造、および遺伝情報は塩基配列にあることを理解させる。次に転写と翻訳の概要から、生命現象において重要なタンパク質の合成について学習する。さらに、遺伝情報は正確に複製されて受け継がれること、それぞれの細胞ではすべての遺伝子が発現しているわけではないことについて学習する。	○リードα生物基礎P39~P41の実験のページの問題、基礎チェックの問題をノートまたはレポート用紙に解答する。 ※クラスルームでも同様の課題を掲示。	○課題の内容などを次の評価規準により評価し、学期及び年間の評価材料とする。 ・学習の目標にある事項について、主体的に学習する姿勢を示している。(関心・意欲・態度) ・学習の目標にある事項について、諸資料を適切に活用して課題を作成している。(思考・判断・表現) ・学習の目標にある事項について、基本的な知識事項を適切にまとめている。(知識・理解)
	物理			新しい課題はありません。	
	化学	○酸と塩基 ・中和反応と塩	○酸と塩基の性質を理解した上で、中和反応とその反応で生じる塩の特徴等について、理解する。	○化学基礎の教科書P120~127を読み、HPに載せた課題プリントに取り組むこと。プリンターのある人は課題を印刷して解答を直接記入してかまわない。ない人はノートまたはレポート用紙(ルーズリーフ)に解答を記入して提出する。(先週分) ○前週までの課題が終わった者は、授業初回は教科書P108~117の「酸と塩基(1年次復習)」の演習からスタートするので確認しておく。 (Googleclassroomでも補足します)	○前週までの評価規準をもとにプリントの内容、提出状況で評価する。(関心・意欲・態度、思考・判断・表現、知識・理解)

保健体育	体育	スポーツをめぐる現状や今後の課題について	<p>スポーツをめぐる現状と今後の課題について、コロナウイルスの影響による問題や近年話題となっている事柄を取り上げ、それについての自分の考えをまとめる。</p> <p>以下のテーマの内、興味のあるテーマを選び、レポートを作成する。</p> <p>【テーマ】</p> <p>1. コロナの影響による高校総体や甲子園等の大会中止について、歴史等を踏まえ、同世代としてどう感じるか。</p> <p>2. 近年話題となっている、eスポーツについて、歴史等を踏まえ、自分の考えをまとめる。</p> <p>レポート作成にあたって</p> <p>1. A4サイズ。枚数は表紙を入れて2枚以上。 表や図の挿入など、書式自由。</p> <p>2. 表紙をつけること (テーマ、学年、クラス、番号、名前)</p> <p>3. 手書きであること</p> <p>4. 考察(感想や考えたこと)を入れること</p> <p>5. レポートの最後に「参考文献」を入れること</p>	<p>レポートの内容により、「知識・理解」「思考・判断」の観点で評価する。</p> <p>【評価規準】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの現状や課題について、必要な情報を比較したり、分析したりしてまとめた考えを説明することができる。(思考・判断) ・スポーツの現状や課題について、書き出すことができる。(知識・理解) <p>提出：6月29日以降提出</p> <p>★6/1～5に出した、競技種目についてのレポートの提出について★ 6月11日(木)の登校日に提出とします。 (教室に提出ボックスを設置します)</p>
	保健	<p>3 単元 社会生活と健康</p> <p>5. 食品衛生活動のしくみと働き</p> <p>6. 食品と環境の保健と私たち</p>	<p>食品の安全性を確保することは健康を保持増進する上で重要であることや、食品衛生活動は、食品の安全性を確保するよう基準が設定され、それに基づき行われていることを理解する。</p> <p>①保健体育ノートP.92とP.94の問題に取り組む ②NOTE(右側ページP93とP95)に学んだことや感想を書く。</p> <p>★6月29日以降の授業にて、これまで学習した範囲のテストを行います。 範囲：教科書P.90(大気汚染と健康) ～P.103(食品と環境の保健と私たち) 保健体育ノートP.84～95</p> <p>このテスト範囲の勉強もおきましょう。</p>	<p>提出されたノートの解答や記述等から、「知識・理解」「思考・判断」の観点で評価する。</p> <p>【評価規準】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品の安全性を確保することについて、資料等で調べたことを基に、課題を見つけたり、整理したりするなどして、それらを説明することができる。(思考・判断) ・食品の安全性を確保することについて、理解したことを記述している。(知識・理解) <p>【提出】 6月29日以降、テストの日に提出する。</p> <p>★4月に出したレポートは、6月4日(木)登校日に提出締切としているため、未提出の者は、なるべく早く提出すること。</p>

芸術	音楽Ⅱ	リズムの特徴を感じ取り、表現を工夫しよう！（ボディーパーカッション）	リズムの変化や反復、重なり方の面白さを味わい、表現を工夫して演奏しよう。	<p>分散登校期間（6月8日～6月26日）に、ボディーパーカッション曲「ROC TRAP」を週2回自宅で練習して、成長カードを記入する。 概要や注意点についてプリントに書かれているので、よく読んでから取り組んでください。</p> <p>【第1週（6月8日～6月12日）の範囲について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●はじめにやること <ul style="list-style-type: none"> ・楽譜に書いてある英語の指示を、用語解説を見て意味を楽譜に書きこみましょう。 ・繰り返し記号が出てきます。演奏の順序を確認しましょう。 ●練習する範囲 <ul style="list-style-type: none"> ・最初から⑬まで（1ページ全部） <p>パートは、指定されたパートを練習してください クラスルームに載っているパート別動画を参考に練習に取り組みましょう。</p>	音色や奏法の特徴と表現上の効果との関わりを理解し、表現を工夫している。（音楽表現の創意工夫）
	美術Ⅱ				
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	Word Navi 3000	○英文を読んだり、書いたりするために必要な語句の知識を身につける。	<p>*先週に引き続きです。終わった人はOK。 『Word Navi 3000』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Unit68-Unit72 の単語の例文をノート（あるいはルースリーフ）に書き写す。 ⇒過去の範囲に戻りました。 ・意味が分かるように・スペルが書けるように準備しておく。 <p>課題はノート・ルースリーフで一つにまとめて提出してください。</p>	<p>○提出された課題を評価資料として参考にしません。 ・語句の意味を正しく理解することができたか。</p> <p>【大事な連絡】 課題の提出ですが、4月から出ていた課題は、全てまとめて学校再開時に提出してください。 ノート（またはルースリーフでホチ留め）で一つにして提出してください。週ごとに分けないでください。 ★今回の課題までを一区切りとして、一つにまとめて、学校再開の登校日を目安に提出してください。 *英語表現Ⅱとは別にしましょう。</p>
	英語表現Ⅱ	Scramble 英文法	○英文を読んだり、書いたりするために必要な文法の知識を身につける。	<p>*先週に引き続きです。終わった人はOK。 『スクランブル英文法・語法』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P.62-P.69 第4章「助動詞」 左側の問題 番号「1 1 9～1 4 2」に取り組む、完成した英文を書き写す。 <p>課題はノート・ルースリーフで一つにまとめて提出してください。</p>	<p>○提出された課題を評価資料として参考にしません。 ・文法事項を正しく理解することができたか。</p> <p>【大事な連絡】 課題の提出ですが、4月から出ていた課題は、全てまとめて学校再開時に提出してください。 ノート（またはルースリーフでホチ留め）で一つにして提出してください。週ごとに分けないでください。 ★今回の課題までを一区切りとして、一つにまとめて、学校再開の登校日を目安に提出してください。 *C英語Ⅱとは別にしましょう。</p>
総合的な探究の時間					